



平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞団体

センスオブアース・市民による自然共生パンゲア からのお知らせ

## 第12回沖縄エコツアー◎8月27日～30日

### 環境学習「学校の木を決めよう」を 沖縄県本部町立上本部小学校4年生 (17名)で実施しました◎8月30日

(沖縄本島本部半島の東シナ海突端の地域)

「気に入った木にふれて、こ  
こでずっといられるような感じ。  
木にグルグルまきつかれておも  
しろかった。」



学校の木に選ばれた威風堂々としたホウオウノキ

エコツアーの例年の内容は、現地の人々との交流・たくさんの熱帯魚、アカウミガメなど生きもの観察・ゴミ拾い・シュノーケリング、カヌーなどのほかに、工作や学習支援をしてきました。



今年度はこれに加え、本部町立上本部小学校で、**上間忠彦校長先生と4年生担任の大城真紀子先生**のご判断・ご協力をいただき、ツアー最後の日に、4年生へ環境学習「学校の木を決めよう」の出張授業を行いました。樹木と私たちの生活、沖縄地産の樹木を予備学習し、

ビンゴカードを使って、木の特徴を発見して歩く。その後、推薦する木を見つけ、学校の木にふさわしい理由を発表します。

学校中にたくさんの亜熱帯の樹木がのびのびと植えられ、日陰を作り木登りが自由にできる堂々とした自然の環境が取り込まれて、人間が大地に抱かれているようなやすらぎを感じた学校です。子どもたちは残暑をものともせず、全員よく話を聞き、木登りしたり、実を食べたりしながら、観察を行い、私たちの木の質問に即座に誇りを持って説明してくれたのが印象的でした。支援学級のこどもたちもいっしょに2名一組になり理由を4つも述べ、しっかり発表をしました。先生方も自然体で穏やかで、子どもたちがとても素直でした。





子どもたちお気に入りの木登りできる  
見事なモモタマナの木が校庭を囲んでいる



どう？この木、いいでしょう

子どもたちのふりかえり ☆ふだん見ている木でも、いろいろとくちようがあり面白かった。木の太さを調べたい。 ☆びっくりしたのは、木は二酸化炭素を吸って、酸素を出し生物を守っているということ：4人 ☆ホウオウノキは象のしわの形ににいておもしろかった。木はもっと伸びるし根っこも長い。 ☆サルスベリの木がつるつるしていてびっくりした。花がいつさくか。 ☆モモタマナはとても登りやすいからすいせんした。どういう伸び方をしているのか。 ☆いろんなのをさがしたりするから楽しかった。私はホウオウボクの花がきれいだし教室が涼しくなるからこの木を選んだ。 ☆サルスベリの木は色がきれい。木を大事した方がいい。 ☆ごつい木。手の大きさはのっぽがあっっておもしろかった。 ☆モンパの木は何でカ



リフラワーのような花がさくのか。 ☆私はホウオウボクの木にしました。この木の幹が太くて背も高くて、かっこよく見えた。今日はホウオウの木は人の役に立っていることを知ってよかったです。 ☆かかえられない木をさわってみて、学校にはこんなにかかえられないのがあったんだな。 ☆(気に入った木に触れて) ここでずっといられるような感じ。木にグルグルまきつかれておもしろかった。虫がよく集まるから、選んだ。どこまで太くなるか。 ☆今日やって、木に興味を持ったので、これからも木を大切にしようと思いました。

《先生方のご感想》 ♡子どもたちが結構木の名前を知っていてびっくり。 ♡スライドなどで沖縄や校内にある木の写真を紹介して下さりとても身近に感じ、子どもたちも学びやすかった。 ♡本校の緑の多い良さをたくさんほめて下さりありがとうございました。 ♡何より、意欲的に調べたり話しあったりする子どもたちの姿がうれしかったです。

♡ピンゴゲームのワークシートに樹木を見る着眼点が記されていて意欲的に取り組めた。 ♡校内の樹木を確認、上本部小の自慢が増えた気分になりました。 ♡グループで意見の違いをうまくまとめていた。 ♡活動に入るとイキイキしていた。



出張授業参加者

# 夏休みエコスクール2016

## エコポリスセンター主催◎7月30日

### 風車ヨットカーを作ろう



年々、活発になる、エコスクール。夏休み中、37日間に及ぶ、日替わりの小中学生向けのエコ工作活動です。センスオブアースも、一日午前午後と、風車ヨットカーづくりを担当しました。参加者35人

#### ～始めに風の子フーの紙芝居～

どんな風にあったことがあるかを出し合い、「風の子フーのなみだ」の紙芝居を読みました。保護者の方もみなさん真剣に聞いてくださいました。風はとても役に立っている・すごいエネルギーを持っているということを感じた後ヨットカーづくりを楽しく行いました。

#### 《楽しかったこと・もっとやりたいこと》

☆走らせてみんなで競争したこと。☆もっと、いっぱい遊びたい。☆難しかったけど、うれしかったです。☆色を塗ったことが楽しかった。家でやりたい。☆モーターとかがつきたい。☆模様をかくのが楽しかった。☆ミニ四駆を入りたい。☆絵を描きたかった。☆車輪を作るのが楽しかった。☆もう1台家で作ってお姉ちゃんとやりたい。☆うちわであおぐことと、走ることが楽しかった。☆最後にやったレースがおもしろかった。☆いここに教えてあげたい。☆違うやり方で作ってみたい。☆とても楽しかった。13人



## エコポリスセンター夏休み特別エネルギー学習

### 「風となかよし」を2回実施

今年、地下1階の展示では、エネルギーについて考えよ  
うのテーマで、いろいろなエネルギーについて、展示がおこ  
なわれました。センスオブアースが子どもたちに教材として  
提供している、うちわの風で一瞬で光る 風力発電機も展示さ  
れました。その場所で、自由に参加できる工作として、風を使  
ったおもちゃ、かみとんぼ・かざぐるま作りを担当しました。保



護者も子どもと共に実際に体験していただく方法が良いと感じました。

〈保護者の感想〉☆子どもたちも楽しく考えながら紙コプターを飛ばしたりしていたので良かった。風車の羽の数が多く、良く回ってきれい  
で楽しく学べた。☆子どもたちが自分で遊べるおもちゃを自分で楽しみながら、作ってそれで遊んだことが良かった。

# 風となかよし◎幼児～低学年向けエネルギー学習

## 保育園にも、どんどん広がっていくよ



昨年度から、小学校低学年で始めた、エネルギー授業「かぜとなかよし」紙芝居「風の子フーのなみだ」は、保育園、4、5歳児にも受け入れられ、実施が続いています。

### ひまわりキッズガーデン大原保育園 ◎3歳児～5歳児 18人◎7月12日

高温注意報が出た日、先生方のご判断で、フィールドワークの代わりに、風となかよしを実施しました。前の大きな歩道に助けられ、外でのびのびと回したり、飛ばしたり。

園児の感想から～★紙コプター作るのが楽しかった。★飛ばすのが楽しかった。★風車を回すのが楽しかった。★紙コプターが高く飛んだのが楽しかった。★かざぐるまを木の周りをまわって回すのが楽しかった。

### 志村坂下保育園◎4歳児～5歳児 40人◎7月13日

予定した「いもむしのたからぶくろ」は、雨のため、屋内で、「風となかよし」を実施しました。どんな風にあったことある?・寒い風、小さい風、涼しい風、大きい風、厚い風、あったかい風、強い風など、たくさん体験を思い出して、今日の風は?やさしい風と表してくれました。紙芝居を読み、感想一言・風の子フーはちょっと悪かった・いい子だ・かわいそうだった(多数)・許してもらえてよかった とても感受性が鋭い 感想を言ってくれました。その後、かみとんぼと風車を作り、大きなホールで楽しく回したり飛ばしたりできました。



### 前野小寺子屋

#### ◎おもちゃづくりーヨットカーを作ろう講座◎7月16日

前野小寺子屋では、年4回おもちゃづくりをSOEが担当。今回はヨットカーです。風受けを工夫し、うちわで風を送ってまっすぐ走らせるのが一苦労。とても真剣で楽しくやっていました。



### 志村坂下保育園 はらっぱのかくれんぼ

#### ◎4・5歳児 33人◎7月27日 城北公園

暑い日差しにも負けず、歩くのも、よどみなく、シャキシャキしています。体力をつけているんですね。原っぱのかくれんぼは、生きもの探しをする活動。紙芝居、はらっぱのかくれんぼを読み、生きものをさがしにグループ活動へ。



見つけた生きもの セミ・セミの抜け殻・チョウ・鳥・花・クモ・クモの巣・バッタ・ダンゴムシ・ミズ・セミの声・トンボ・ありなど。見つけた生きものをみんな元気に発表できました。

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052  
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp